

令和4年度中小企業団体交流会での講演

R4.11.18(金)開催

テーマ 『事業承継と社内改革』

講 師 有井 宏太郎 氏(株)鎌倉紅谷 代表取締役)

11月18日、神奈川県中小企業団体中央会主催で開催された会員交流大会は、テーマとして「承継」を取り上げ、その事例発表を当組合員企業の(株)鎌倉紅谷の有井宏太郎社長が行いました。



事例発表をする有井社長

『事業承継』の事例発表

I 事業承継と社内改革について

A 事業承継は、①自社の魅力の発掘、②世代間の関係性、③次世代の意思の3つのポイントによってスマーズに進むかどうかが決定していく。

①自社の魅力の発掘とは、自社の全体像を把握し、新社長の能力で伸ばせるポイントを決定し、行動すること。

②世代間の関係性においては、先

面しながらも、10年間で売上高10倍を達成するまでに業務は拡大し、現在も新たな事業展開に邁進されているところです。

何が事業承継をうまく乗り越え、

同社は、事業承継の困難さに直面しながらも、10年間で売上高10倍を達成するまでに業務は拡大し、現在も新たな事業展開に邁進されているところです。

成長軌道に導くことができたのかについて、有井社長が150人の参加者に向けて発した講演内容の要点をまとめましたので、ご一読ください。事業承継のヒントになりましたら幸いです。

③次世代の意思においては、昔からの考えのみにとらわれず、新しい考え方を柔軟に取り入れること。

↓時代の変化に柔軟に適応する
(詳細後述Ⅲ・Ⅳ)

B会社の理念に関わる部分以外は、世の中の一般的な価値観を基準に、社内を改革する。

C新社長の仕事

①会社の理念を社員に伝え、同じ方向やゴールに向かって進ませること。

②鎌倉紅谷では毎年経営計画発表の場を設け、全スタッフに経営計画書を配布している。

II プランディングとブランドリニューアルについて

①ブランドとは、創業当時から引き継がれる経営理念のことである。

手段である。

②ブランドニューアルとは、継続的にプランディングを実施す

ることである。

1979年鎌倉市生まれ。
2001年合資会社紅谷(現(株)鎌倉紅谷)に入社。2008年29歳で3代目代表取締役に就任。「クルミッ子」ほか商品の第1弾ブランドリニューアルを実施し、新しい顧客層の獲得に成功。2012年、第2弾ブランドリニューアルを実施するとともに、本店の改裝および、カフェ事業を立ち上げる。代表取締役就任時と比較すると現在の同社の年間売上は11.4倍、従業員数は10倍、直営店も10か所に増加している。

「おいしい」の先にある気持ちを一番大切にする、をビジョンに掲げ、顧客感動機会の更なる創造を目指している。

【講演者プロフィール】

株式会社鎌倉紅谷
代表取締役 有井宏太郎氏



III マーケティングについて

①世の中（顧客）が求めるものと会社が提供するもの、サービス（経営理念）とのミスマッチが何なのか、どれくらいの乖離があるのかを見つけるための方法である。

②マーケティングでミスマッチを見つけ、ブランディングにより解消することで、顧客に良い記憶や体験を作り、自社の商品やサービスを独自化することで、単なる顧客からファン（経営理念に共感し、応援してくれる

人）を増やしていくことが重要である。

【※独自化とは、他社にない自社のブランド（経営理念）を顧客へ発信すること】

③SNSも現在の重要なマーケティングソースであり、常に成績を追求すること。

（SNSの使用自体に金銭は発生しないが、従業員の手間暇がかかっているため、決して無料であると考えてはいけない）

IV 経営理念の全社員周知

①経営理念とは、全社員が共有する志（創業時の思い）で、抽象的

なものであるため、経営ビジョン、社訓、行動指針に具体的に落し込み、社員へ浸透させていく。

②経営理念は、後付けでもいいので策定し、社員に発信し続けることで定着する。

まとめ

事業承継においては、先代の考えにとらわれず、創業時の理念のみしっかりと引き継ぎ、いかに会社を新社長の色に染め、新社長の考えを伝えるかを意識し、時代に即した新しいことを取り入れながら、常にチャレンジしていくことが大切である。



ブランドリニューアルをした「クルミッ子」

長浜水路河口の護岸かさ上げ工事・下水管逆流対策工事完了説明会開催される

横浜市環境創造局と道路局合同による護岸整備に関する説明会が、11月21日金沢産業振興センター会議室・現地で開催されました。

説明会の内容は令和元年（2019年）9月に発生した台風15号の復旧対策の工事として行われた①下水管の逆流対策工事及び、②長浜水路の護岸かさ上げ工事完了に伴い、金沢産業連絡協議会に対して行なわれたものです。

なお、①の下水管逆流対策は横浜市環境創造局下水管部が、②の長浜水路護岸対策は横浜市道路局河川部がそれぞれ工事を担当しました。

①は高波による下水管の雨水逆流やマンホールの破損及び排水路からの溢水（いつすい）を防止するため幸浦下水道本管2か所に逆流防止装置を設置、福浦下水道本管6か所に空気抜き管及び圧密マンホールへの交換工事を行ったものです。

②は河口から臨海橋までの長浜水路両側（幸浦側と福浦側）のかさ上げ工事を行ったもので、河口付近は約4m、臨海橋付近で約1mの高さ上げとなりました。

新社長の色に染め、新社長の考え方を伝えるかを意識し、時代に即した新しいことを取り入れながら、常にチャレンジしていくことが大切である。

BMW跡地、大和ハウス工業が名乗り

当団地の東隣接地（重慶飯店

品工場隣）のBMW跡地は、10年以上にわたり動きがなく、不動産

関係者からはその動向に注目が集まっていますが、このたび、大

和ハウス工業株が名乗りを上げ、物件取得を前提に周辺同意などをまつてきましたが、このたび、大

合同就職面接会、組合会館で開催

ハローワーク横浜南主催の合同就職面接会は令和4年度も当組合

会館にて、コロナ禍の三密防止対策を施した上で、11月22日実施しました。

求人参加企業は昨年より3社増え8社でしたが、求職者の事前予約制のため、予約のあつた5社が当日面接を行いました。

求職者は10名（同時に2社面接を

を加える延べ人数では12名）でした。

なお、(2)に関して当組合からは

「河口から距離が離れており、浸水のリスクが低いため、護岸のかさ上げ工事は必要ない」旨を聴取しております。

これで、水際線の護岸工事はさせて台風15号の復旧対策工事は一区切りがつきました。

理事会報告

10月定例理事会報告

- 開催日時 10月12日(水)13時40分
○開催場所 組合会館2階会議室
○出席理事 9名(3名欠席)
○提出議案 第一号議案
- ①(株)アイエーのアイ
エーグループ(株)への
社名変更報告
- ②アイエーグループ
(株)の連結子会社(株)ア
イエーの団地進出承
認の件
- 第一号議案 当団地東隣接企業B
MW跡地の売却に伴
う金沢産業団地土地
使用協定の近隣同意
について
- 第二号議案 第2四半期業績報告
計報告
- 第五号議案 その他報告事項
(1)組合員企業代表者変更の報告
(2)今後のスケジュールの報告
- 11月定例理事会報告

総務委員会報告

10月総務委員会報告

- 開催日時 令和5年賀詞交歓会
○開催場所 組合会館2階会議室
○出席委員 5名
○検討議案 第二号議案
- ①MDC団地内事業所移転による
準組合員脱退報告
- ②今後のスケジュールの報告
- 第一号議案 反社条項等定款の一
部変更について
- 第二号議案 反社条項等定款の一
部変更について
- 第三号議案 反社条項等定款の一
部変更について
- 第四号議案 ○開催日時 12月14日(水)13時40分
○開催場所 組合会館2階会議室
○出席理事 12名(欠席なし)
○提出議案 第一号議案 令和5年度実施予定
の会館1階会議室西
側サッシ交換工事実
施の件

- 【11月社長会定例会】
○開催日時 11月9日(水)正午
○開催場所 組合会館2階会議室
○出席会員 20名
○テーマ 昨今のインフレの状況
とインフレに対しても企
業が取り組むべきこと

- 開催日時 12月14日(水)18時
○開催場所 組合会館2階会議室
○出席会員 25名
○内 容 社長会会員交流会
(忘年会)

11月

MDC内コンビニ店舗 (株)ローリンと定期借地契約を締結

組合は、いから20年前に進出した(株)スリーエフ(その後、(株)ローリンが継承)との定期借地契約の期間満了に伴い、新たに期間30年の定期借地契約を11月に締結しました。

当初のコンビニ店舗進出(誘致)のきっかけは、福利厚生施設としての売店の充実と当時の平地駐車場の有効活用を目指んだものです。当時組合直営として会館内で営業していた売店に対して、利用客から早朝・夜間の営業のニーズがあり、一方平地駐車場の空きスペースを一部賃貸化し、コンビニ店舗進出による波及効果を期待しました。

平成14年にコンビニチェーン3社による企画提案の結果、最も条件の良かつた(株)スリーエフと定期借地契約を締結し、店舗建築後、翌平成15年4月に開店しまし

- 【12月社長会定期研修会】
○開催日時 12月14日(水)18時
○開催場所 組合会館2階会議室

金庫産業調査部次長
百武 伸英 氏

- 開催日時 11月9日(水)13時40分
○開催場所 組合会館2階会議室
○講 師 税理士法人横浜総合事務所代表社員・税理士
山本 歩美 氏
○テーマ 改正電子帳簿保存法の概要と対応について
(1)今後のスケジュールの報告
(2)第47回通常総会開催までのスケ
ジュールについて

